

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第10号）のトピックス

****流行警報発令中****

- 6週(2月6日～12日)のインフルエンザ患者報告数は 18,210人、
 定点当り 43.67人（去年同期 定点当り 20.41人）
- インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は784件
- 37都道府県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が30人を超える
- 第6週における東京都の流行規模は、全国で16位

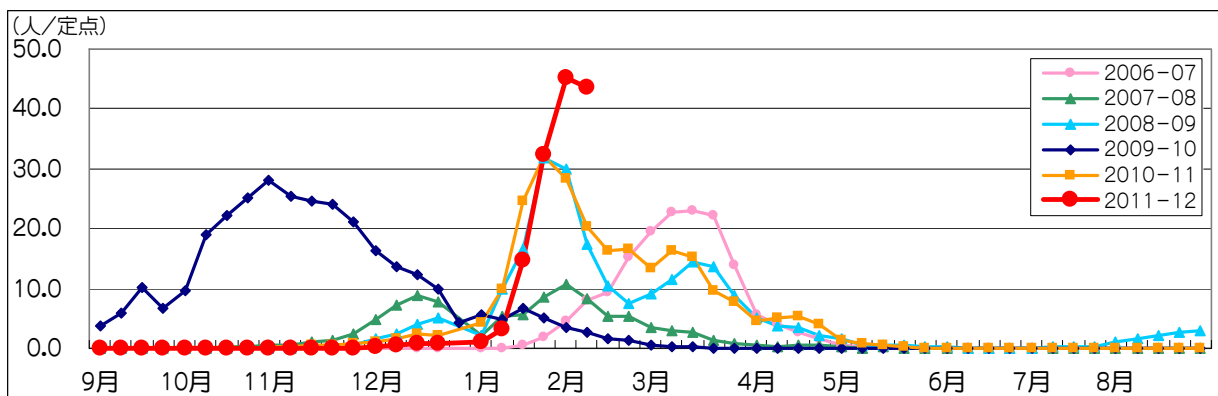


図1. インフルエンザ定点*当り患者報告数の推移（東京都）

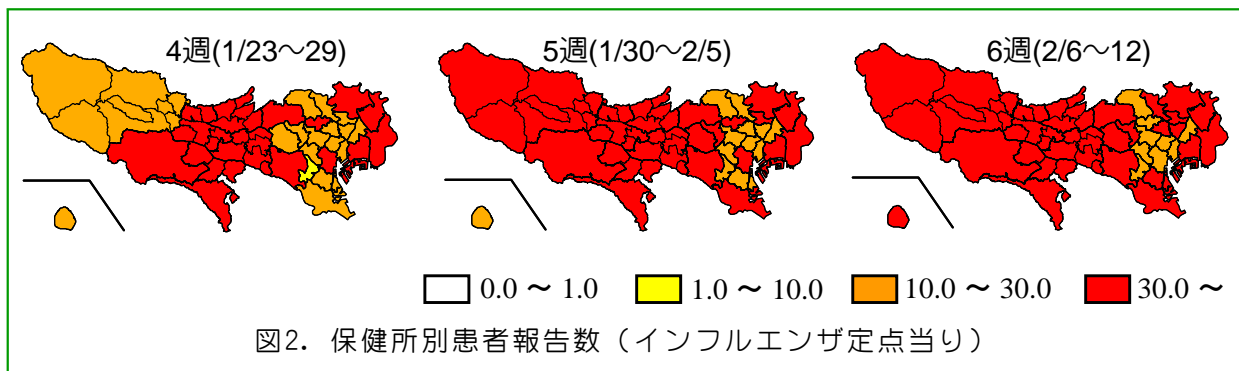


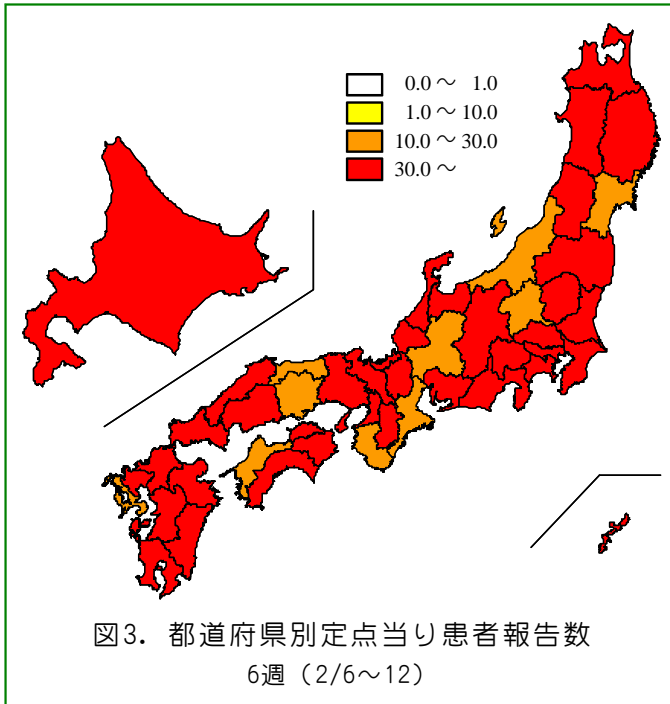
図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

1 インフルエンザ患者発生状況 第6週（2月6日～12日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は 18,210人、定点当り 43.67人と先週（45.20人/定点）から微減しました（図1）。八王子市（68.00人/定点）、多摩小平（65.26人/定点）、町田市（63.46人/定点）をはじめとする22保健所管内で定点当りの患者報告数が30人を超えています（図2）。

【全国】患者報告数は 198,910人、定点当り 40.34人です。全国も先週（42.62人/定点）から微減しました。大分（60.88人/定点）、石川（53.92人/定点）、岩手（52.63人/定点）をはじめとする37都道府県で定点当りの患者報告数が30人を超えています（図3）。東京

*:インフルエンザ定点
419か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。
**:基幹定点
25か所（全国約500か所）の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



(43.67人/定点)の流行規模は全国で16番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が6週に784件(内訳; 幼稚園・保育園201、小学校441、中学校94、高校9、その他の学校3、社会福祉施設13、医療機関7、その他の施設16)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

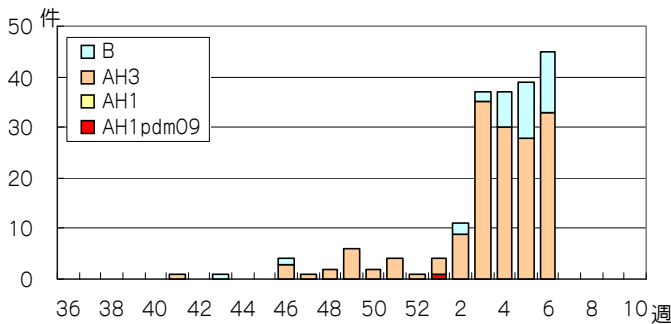
基幹定点**より6週に89件(3.56人/定点)の報告がありました。年齢階級別では、9歳以下が48件(53.9%)、60歳以上が30件(33.7%)となっています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-2週(9/5-1/15)	286	37	1	0	32	4
3週(1/16-22)	50	37	0	0	35	2
4週(1/23-29)	49	37	0	0	30	7
5週(1/30-2/5)	62	39	0	0	28	11
6週(2/6-12)	54	45	0	0	33	12
合計			1	0	158	36

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、6週にAH3亜型33件とB型12件が検出されています(表1、図4)。6週に定点医療機関以外から搬入された検体はありませんでした。



3週から6週の直近4週間(1月16日~2月12日)に検出されたインフルエンザウイルスの型別検出割合をみるとAH3亜型が80%と最も多くなっています(図5)。

図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、2月17日までに、5都道府県からAH1pdm09亜型6件、45都道府県からAH3亜型2,051件、40都道府県からB型303件が報告されています。

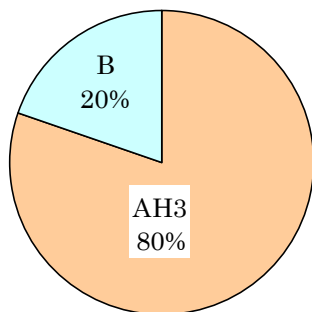


図5. 型別検出割合
直近4週間
(3~6週、センターに搬入された全検体のうち陽性となった193件の内訳)

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>